

針 路

宮古市少年センター
宮古市市民生活部 くらし安全課内
宮古市宮町一丁目1番30号
☎0193-62-2111（内線1820）

インターネット利用マナー啓発活動 を実施しました。

実施日 令和8年7月21日 午後3時から4時まで
実施場所 イーストピアみやこ市民交流センター&宮古駅前

少年委員2名と専任少年委員、3名でイーストピアみやこ市民交流センター1・2階と駅前広場にて啓発活動を実施しました。

市民交流センター周辺で多くの帰宅途中の高校生に会うことができました。「こんにちは」と声をかけると元気に「こんにちは」と返事が返ってきました。

「スマホの使い方に気をつけてね」「リーフレット、読んでね。」と啓発用品を生徒たちに配布すると、「ハイ！ありがとうございます。」という返答に少年委員も自然に笑顔になっていました。

啓発用品は、全部で100セット配布しました。



第1回 朝のあいさつ運動 第2回インターネット利用マナー啓発活動 を実施しました。

実施日 令和8年7月22日 午前7時50分から8時40分まで
場 所 県立宮古水産高等学校にて



朝から蒸し暑い中、水産高校の生徒8名、教諭2名、宮古警察署2名、磯鶏駐在所1名、磯鶏地区民生委員児童委員3名、少年警察ボランティア協会2名、少年センター4名、合わせて20名で登校する生徒たちに「おはよう！」と声をかけました。

生徒たちは、元気よく「おはようございます」とあいさつを返してくれ、とても清々しい気持ちを味わうことができました。

生徒たちは啓発グッズを受け取ると、とても喜んでくれました。あいさつは、人と人との距離を縮め、親しみやすい雰囲気を作り出します。

「令和8年度岩手県少年センター連絡協議会事務連絡会議及び職員研修会」が宮古市で開催されました。

開催日 令和8年7月15日（水）

開催場所 宮古市市民交流センター2階 多目的ホール

岩手県少年センター連絡協議会は、県内10の少年（補導）センターで構成されています。毎年度持ち回りで各センターでの開催を実施しているのですが、今年度は宮古市で開催されました。多目的ホールで行われた講演会には、当センターの少年委員も数名参加しました。



講演内容は、「いのちの授業」と題しまして、宮古地区保護司会の佐々木重光さんにお話しいただきました。とても感慨深いお話と、テンポのよい口調で惹きつけられる内容でした。佐々木さんは、市内の小中学校や県内各地でも講演を続け、いのちの意味や大切さを伝えています。機会がありましたら、ぜひ、みなさんにも聞いていただきたいお話です。

令和8年度「青少年を非行・被害から守る県民大会」に参加しました。

日時 令和8年7月23日（木）

場所 いわて県民情報交流センター

この大会は、法務省主唱の”社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～と連携して開催されました。

宮古市少年センターから石黒主事、専任少年委員佐藤の2名で参加しました。

【大会次第】

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 お祝いのことば
- 4 アトラクション（岩手県警察音楽隊）
- 5 意見発表
- 6 作文発表
- 7 情報提供
- 8 講演
- 9 被害・非行防止県民大会決議採択
- 10 閉会

アトラクションの県警音楽隊の演奏は、とても素晴らしく、楽しかったです。

こども達の意見発表、作文発表は、とても感動しました。

情報提供の佐野氏のお話は、サイバー犯罪の増加、SNSに起因する事犯の例や福祉犯の状況についてお話いただきました。

講演は「子どもたちはスマホで何をしているのか」という演題で一関工業専門学校の和山准教授にお話しいただきました。

青少年の検挙人員の増加傾向についてや、とりゅうとの関わり、性被害などについて、最近の子供たちの状況を伺いました。

「地域の子どもを育てる愛の一声運動」実施中（7月・8月）

子ども達や近所の方々と気軽に声を交わしましょう！

この運動は、内閣府主唱の「青少年の被害・非行防止全国協調月間」に呼応し、地域の子どもたちの安全を守り、健やかに成長できるよう環境を整えるための取り組みです。

宮古市少年センターでは、朝の「おはようございます」から始まり、「こんにちは」「お帰りなさい」「こんばんは」など、日常生活の中で意識的に子どもたちに声かけをしています。

宮古市少年センター 5・6月の街頭補導状況

	実施日数		従事者数		指導数	
	5月	6月	5月	6月	5月	6月
午前	0日	0日	0人	0人	0人	0人
午後	1日	0日	3人	0人	0人	0人
夜間	6日	6日	29人	25人	0人	0人
合計	7日	6日	32人	25人	0人	0人

